

岡山県愛育委員連合会について

1 愛育委員

愛育委員は、自分たちの市町村を、乳幼児から高齢者まですべての住民にとって健康で明るく住み良い地域にするため、行政と協力しながら活動している健康づくりボランティアである。

2 愛育委員会の成り立ち

- ・昭和15年： 呂久村、河内村（真庭市：旧落合町）、鳥取上村（赤磐市赤坂町）等が恩賜財団母子愛育会の愛育村に指定
～19年 賜財団母子愛育会の愛育村に指定
- ・昭和25年： 河内村で「愛育委員会」が誕生
同年9月「地域と密着した母子保健活動」と「保健師と地域のパイプ役になる組織づくり」を目指し、「愛育委員設置要領」が制定され、活動開始
- ・昭和29年： 全市町村で愛育委員会結成
- ・昭和30年： 岡山県愛育委員連合会が結成

<<最近の動き>>

- ・平成21年： 保健所再編に伴い、保健所管内愛育委員会も再編
- ・平成22年： 恩賜財団母子愛育会総裁表彰受賞
岡山市の政令市移行に伴い、岡山市愛育委員協議会(会員数約5,400人)が分離
- ・平成27年度には結成60周年を迎える
- ・平成29年度は恩賜財団母子愛育会総裁 秋篠宮妃殿下が岡山県母子愛育活動御視察

3 岡山県愛育委員連合会の組織

- 1 設 立： 昭和30年8月
- 2 会 長： 岡崎 文代（玉野市愛育委員連合会会長）
- 3 会員数： 12,291人（平成30年4月1日現在、岡山市5,523人を除く）
- 4 事務局： 健康推進課

4 組織体制

